

## ○中山ブイの衝突防止用リーフレット作成について

昨年は、中山水道航路において、航行船舶が航路の場所を示す航路標識（ブイ）と衝突する事故が3回も発生しました。航路標識は、大型船舶が通航できる場所が解るようにするなど航行する船舶の安全航行のために無くてはならない施設です。そこでこの標識の役割と事故防止に向けた取組みを紹介します。

中山水道航路は、渥美半島と知多半島の間にあり、大型船舶が航行できるよう浅い海底を深く掘下げて作った海の道です。そして、その道の場所を示しているのが航路の四隅に設置してある航路標識です。

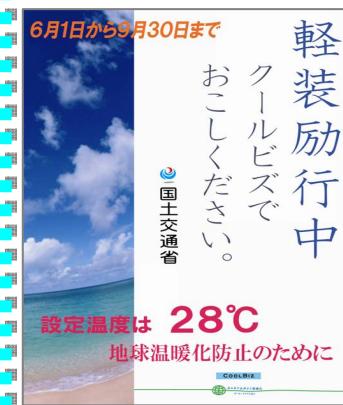
この航路標識には、船舶のレーダーに位置をはっきり表示させるレーダーリフレクタという装置や夜間でも位置が分る灯ろうなどが取付けられており、形や色・灯ろうの点滅間隔などは法律で決っています。

ちなみに、航路標識の色は、湾奥部や港方向に向つて右側が赤色、左側が緑色となっています。

この中山水道航路ブイですが、平成16年度に工事が終った後設置され、これまでに5回事故が発生しています。主な原因として、航路標識があることを知らないから、航海中の見張りが不十分であることなどが考えられたため、事故防止に向けて改めて広く知つていただくことと船舶接触事故を防止するためにリーフレットを作成しました。リーフレットは当事務所HPで詳しくご覧になれます。

三河港湾事務所ホームページ <http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp> よりデータライブラリー発行物

## ○クールビズはじめます



地球温暖化防止の為、温室効果ガスの削減、省エネルギーへの取り組みのために、夏のエアコンの温度設定を28℃にしようと、平成17年夏にスタートしたのがクールビズ（夏季軽装）です。

今年も6月1日から9月30日までクールビズを実施し、期間中職員はノーエクタイ・ノーアンダードといった軽装で仕事をしておりますのでご理解をお願いします。

クールビズが始まって間もない頃は28℃設定ではかなり暑く感じられましたが人間の身体は慣れてくるものでクールビズが浸透した最近では28℃でも普通に過ごせるようになってきたと思います。当事務所へ来られる際はクールビズでお越し下さい。

また当事務所では、昼休み中の消灯、長時間席を外すときのパソコンの電源切断など省エネを心がけております。



## Mini-WANとは

港や海に関連する新鮮な話題を中心に、地元の皆さんとのつながりを大切にする広報誌です。

### ★CONTENTS★

#### ■巻頭コラム

#### ■最近のトピックス

- 公開講演会「豊かな伊勢・三河湾の再生のために」が開催されました
- 三河港振興会平成22年度定時総会の開催
- みなとふれあい体験イベント みなとクイズラリーが開催されました
- 平成22年度豊橋商工会議所港湾部会総会の開催
- おいなあ市（第4回南知多町豊浜物産市）
- 三河港湾事務所ホームページ活用法～潮干狩りにご活用ください
- 中山ブイの衝突防止用リーフレット作成について
- クールビズはじめます

### ★巻頭コラム★

大変暖かく、風も無い穏やかな日が続くようになりました。ゴールデンウィーク中もすべてが晴れという大変行楽には最適な休みとなりました。今年、連休中に旅行に行った方は思いっきり満喫できたのではないかと思います。

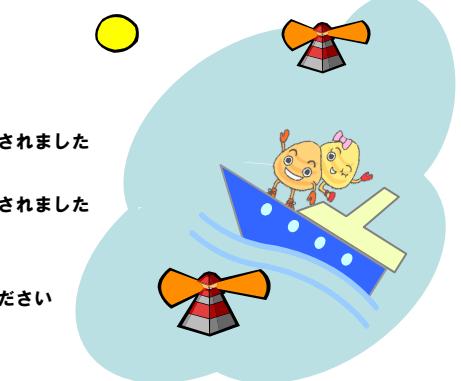
私も帰省をしておりました。毎日、海岸まで散歩に行っていましたが、砂浜の侵食も激しく、以前とは比べ物にならないくらい、砂浜の幅も狭いものになっていました。

最近は、ダムから砂を運び、海岸を造成する取り組みも行っているらしく、砂の一時保管場所を海岸に確保しており、海岸に行ったときには、保管場所でバーベキューをしている方々がいました。

いま、当事務所では、海岸侵食対応ではないですが、干潟・浅場造成のために、良質な砂を如何に確保するか、確保した砂をどこに保管するかということで悩んでいます。

たまたま、身近なところで、砂の保管というまさにこれから取り組みたい事が行われていましたので、それも参考にさらに検討を続けて行きたいと思います。

### 三河港湾事務所長 平井 洋次



### 「海とみなとの相談窓口」全国共通フリーダイヤル

おーいに よくなれ みなと  
0120-497-370

受付時間※/9:00～12:00と13:00～17:00(土・日・祝祭日を除く)  
※一部の地域を除きます。



国土交通省中部地方整備局  
三河港湾事務所発行(No.39)



国土交通省中部地方整備局  
三河港湾事務所

〒441-8075 愛知県豊橋市神野ふ頭町1番地  
TEL(0532)32-3251 FAX(0532)32-5049

衣浦港事務所

〒475-0831 愛知県半田市11号地2番地  
TEL(0569)21-2311 FAX(0569)21-2312

WEB <http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp>  
E-mail [info-mikawa@pa.cbr.mlit.go.jp](mailto:info-mikawa@pa.cbr.mlit.go.jp)

●全国どこからでも、この電話番号で最寄りの「海とみなとの相談窓口」につながります。

## ☆最近のトピックス☆

### ○公開講演会「豊かな伊勢・三河湾の再生のために」が開催されました

4月11日、日本貝類学会平成22年度大会の公開講演会（場所：名古屋大学）において、鈴木輝明氏（名城大学大学院総合学術研究科特任教授・元愛知県水産試験場長）が「豊かな伊勢・三河湾の再生のために」というテーマにて講演されました。

現在、三河港湾事務所においては、伊勢湾再生海域検討会三河湾部会を設立し、干潟・浅場造成などに関する検討を進めています。今後も三河湾の貧酸素水塊の抑制に向けて取り組みを進めていきます。

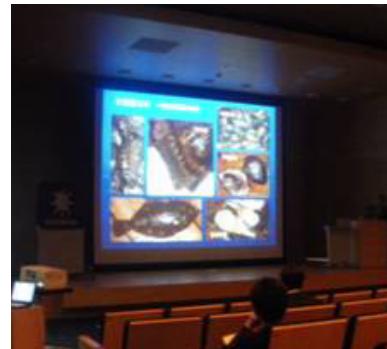
講演内容の概要は以下のとおりです。

三河湾において赤潮・貧酸素化の改善のために、陸域からの流入負荷削減のさらなる推進が行われている中で、貧酸素化の状況がなかなか好転しないのは、赤潮になりうる植物プランクトンがそれを摂取する二枚貝等底生生物等によって消費されにくくなっている結果である。

大規模な干潟・浅場域での埋立と赤潮の多発、貧酸素化の拡大が同時期に起こっていることから、二枚貝等底生生物等の生息域である干潟・浅場の喪失が一つの原因であると推測できる。

陸域からの流入負荷のみに注目し、生態系の基本的構造や干潟・浅場の機能を過小評価してきたことが、現在の貧酸素化の拡大を抑え切れていない原因である。

豊かな海を実現するためには流入負荷の管理や干潟・浅場の保全・修復について縦割りを排除した議論と統一的な行動が必要である。



講演会会場の様子

### ○平成22年度豊橋商工会議所港湾部会総会の開催



部会の様子

4月13日、豊橋商工会議所において臨海部の企業が参加した、平成22年度豊橋商工会議所港湾部会の総会が開催されました。

その後、当事務所の平井所長が「最近の港湾事業と平成22年度予算について」というテーマで昨今の三河港の状況について45分間説明しました。

当事務所は地域活性化に向けての協力は惜しませんので、ご相談等ありましたら連絡下さい。

### ○おいなあ市(第4回南知多町豊浜物産市)

4月17日、第4回目の物産市「おいなあ市」が、一昨年7月、昨年4月、11月に引きつづき豊浜漁港の魚市場で開催されました。主催した「豊浜まちづくり会」は、地元の異業種の連携によるまちづくり、地域の活性化を目指し活動を進めています。



新鮮なモノを求めて買い物客でにぎわうおいなあ市

今回の目玉は「漁船の体験乗船（漁船クルーズ）」です。当日は良い天気でしたが、とても風が強い一日で、「漁船クルーズ」は朝の1回目のみ開催され、2回目以降は残念ながら中止となってしまいました。それでも朝早くから地元産の新鮮な野菜、取れたての海産物やひものなど豊浜の特産品を求める多くの来場者で賑わっていました。

次回、第5回目の「おいなあ市」は7月3日午後3時から開催される予定です。次回の目玉は夕暮れ時の漁船クルーズのようです。是非一度「おいなあ市」へ足を運んでみてはいかがでしょうか。

### ○三河港振興会平成22年度定時総会の開催



春日井港湾空港部長

佐原豊橋市長

4月26日、ライフポートとよはしにて三河港振興会平成22年度定時総会が開催されました。その中で昨年度の事業報告及び平成22年度の事業計画（案）が承認されました。

佐原豊橋市長からは「三河港は世界四大自動車港湾であるがゆえに、秋に実施される重点港湾選定を確実なものにしなければならない。」と力強く挨拶されました。

定時総会終了後に中部地方整備局の春日井港湾空港部長が「港湾を巡る最近の動きについて」という題目で、最近の貨物・貿易の動向や港湾に関するトピックス等について、約1時間に亘って講演を行いました。講演終了後の大きな拍手に三河港に対する期待の大きさを感じられました。

### ○みなとふれあい体験イベント みなとクイズラリーが開催されました

5月16日、カモメリア（豊橋市神野ふ頭町）で、港に関するクイズに答えながらカモメリアを巡る「みなとクイズラリー」が開催されました。ほかにも、折り紙でかもめやイルカなどを折ってモビールをつくり、シップミュレーションゲームも行い、約1000人の方が来館されました。



かもめのモビール作り

モビールができました

### ○三河港湾事務所ホームページ活用法 ~潮干狩りにご活用ください~

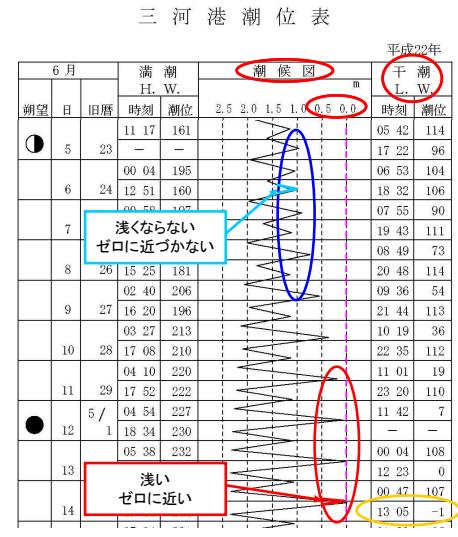
三河港湾事務所のホームページでは三河港の潮位表が確認できます。そこで、潮干狩りのシーズンの際に当事務所のホームページで三河港の潮位表を見てみましょう。

朔望（さくぼう）は空の月の状態を示しています。●は新月、○は満月をあらわしています。新月または満月の1、2日後が最も引きます。

潮候図の潮位の低いところで（目安としては0.5m以下）「>」がゼロに近いほど適しています。

あと、干潮の時刻が生活時間帯であることを確認して、干潮の1、2時間前に海に到着できるようには計画を立ててください。

ちなみに、6月は11日から16日が適しているようです。



<潮位表：三河港湾事務所HPより>